

## 節電にご協力を！

東日本大震災によって、東北地方の各発電所が大きな被害を受け、現在、東北管内の総発電量は通常時の約70%になっています。これから夏場に向け消費電力の供給不足が見込まれており、現在まで東北電力による計画停電は行われていませんが、電力の消費状況によっては再び計画停電を行う計画が上がっています。

役場庁舎では、昼休みの一斉消灯、事務室や廊下の間引き照明、不使用電気機器のコンセントを抜くなど節電に最大限努めておりますが、消費電力のオーバーによる突然の大停電を防ぐことを踏まえ、町民の皆さまにも節電へのご理解とご協力をお願いします。



### 節電ワンポイントアドバイス 一冷蔵庫一

**開け閉めは最小限に**  
開けた状態が10秒～20秒のびると約30%も余分な電力を消費します。冷蔵庫の中を整理して、取り出す時間を少なくしましょう

**熱いものは冷ましてから冷蔵庫に入れる**  
熱いものは冷ましてから冷蔵庫に入れる熱い食品をそのまま入れると庫内の温度が上がり、元の温度に戻るまで時間がかかります。周辺温度が15℃から30℃に上がると約80%も余分な電力を消費します。

**物を詰めすぎない**  
物を詰めすぎない冷気の流れが悪くなり冷却効果も下がるので、その分電気代がかかります。出し入れにも時間がかかり、さらに余分な電気を消費するので注意しましょう。

## 東日本大震災

### 義援金のご報告

現在までに寄せられた義援金

(順不同・5月9日現在)

#### ■役場受付 赤十字社義援金分

【町内会】▽後中野▽木筒▽野木▽大巻▽新田子▽仲町▽駅前通り▽菖蒲川▽鶴泊▽大性▽中野▽胡桃館▽境▽松倉▽鷹ノ尾▽駅東町▽相原町▽あさひ町

町内会累計208万5721円

#### 【団体】▽フッドリバー市ロータリークラブ (小切手両替分)

▽津軽どう協会▽富士見小学校▽JAつがるにしきた鶴翔支店窓口募金▽JAつがるにしきた水元支店窓口募金▽JAつがるにしきた南支店窓口募金▽松倉部落会▽鶴田町子ども会育成連絡協議会・ジュニアリーダーズクラブ

団体・個人累計181万548円

#### ■社会福祉協議会受付 共同募金分

団体・個人累計55万7831円

#### ■義援金総額

445万4100円

※義援金についてのお知らせは毎月広報に掲載します。

## 被災地のご家族から

### 手紙が届きました!!

先月号で紹介しました、震災直後に町柔道協会の協力で当町に一時避難された宮城県のご家族の方からお礼の手紙が届きました。送ってくださったのは、多賀城市で薬局を営んでいた小幡太一さんの長女恵里さん(4年生)からです。4月に自宅に戻られ、学校が始まり少し元気を取り戻した様子で、これから頑張って生きていこうとする思いが伝わっていました。

鶴田町の皆さんへ

四年 小幡 恵里

私の住む宮城県は、三月十一日、大きな地震と大きな津波が、ありました。

その地震と津波により、おじいちゃん家とお父さんの会社が流されました。私の家もかやゆかなどたくさん、ひびが入りました。

そのため、三月十八日から三月二十六日まで、鶴田町の山田温泉にお世話になりました。私は、沢山の地震で、とても、こわかったです。

でも、鶴田町にいて、中野町長さんや、柔道の太田先生、鶴田町の柔道の皆さん、山田温泉の皆さんに、やさしくしてもらって、地震のこわさを忘れる事が出来ました。本当に、楽しい八日間でした。

今日から、学校が始まりました。まだ、地震が続いていますが、家族は、元気かしば、こいせです。

鶴田町の皆さん、本当に、ありがとう、こいせです。

## 6月は土砂災害

### 防止月間です!

国土交通省と各都道府県では、毎年6月1日から30日までを「土砂災害防止月間」と位置づけ本格的な豪雨の時期を前に、土砂災害による被害防止に向けてさまざまな防災・広報活動を実施しています。

青森県内には、約4000か所もの土砂災害危険箇所があります。

昨年度は日本各地で土砂災害が発生し、そして多くの犠牲者が出ました。中には避難所へ避難していれば助かった命もあったと言われています。「今までに経験したことのないような強い雨がふっている」ときは「今までに経験したことのない災害が起こるかもしれない」と心に留め、正しい危機意識と早期避難で土砂災害による被害ゼロを目指しましょう。



融雪と雨で岩木川が増水(4/9)

#### ■連絡・問い合わせ先

建設整備課 土木班

(内線286)

県土木整備部 河川砂防課

砂防グループ

TEL 017 (734) 99007